

電 設 新 聞

発行所
 社団法人 福島県電設業協会
 発行人 國津政夫
 郵便番号 960
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設協会館)
 電話 (0245)33-6226
 編集印刷 福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

電気設備
 住宅設備機器
 コーディネーター OKADA

岡田電気産業株式会社

本社 いわき市平谷川瀬字明治町二七
 (0246)251-6111
 営業所 白河・郡山南・郡山北・会津・原町
 福島・いわき南・他 県外十一カ所

國津会長を再選

積極的に“人づくり”

本協会の第四十三回通常総会が五月十七日、福島市のホテル辰巳屋で開かれ、経営を取り巻く環境が激変する中であって、抜本的な体質改善に取り組み、経営を柱とした平成五年度事業計画を決定したほか、任期満了に伴う役員改選では國津政夫会長を再選した。また終了後は、奥山健一副知事を来賓に迎え盛大に懇親会を行い、協会の発展を誓い合った。(新役員は2面)

第43回通常総会開く

総会ではまず國津会長があいさつに立ち、「民間設備投資が低迷を続け経営環境は厳しい状況にある。しかし業界はこの中であって労働時間の短縮や雇用の改善等の課題に直面しており、人づくりに積極的に取り組み、かつ地域に貢献する姿を考えていかなくてはならない。昨年度は福島空港や会津大学等の大型プロジェクトで会員が実力を発揮



あいさつする國津会長



平成5年度事業計画を審議した通常総会

第43回通常総会 会長あいさつ

本日、第四十二回通常総会にあたり、ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素、協会運営にご理解とご協力をいただいております。誠にありがとうございます。

さて平成四年度は、産業界に不況感が広がり民間設備投資が停滞するなど、景気は調整局面にありましたが、経営環境は決して容易なものではなかったのではなからず、本県におきましては、平成七年度に開かれる福島国体に向けた施設整備がピークを迎えるなど、公共事業主導型の需要に支えられ大都市圏ほどの工事量の落ち

短縮や雇用の改善等の課題に直面しており、人づくりに積極的に取り組み、かつ地域に貢献する姿を考えていかなくてはならない。昨年度は福島空港や会津大学等の大型プロジェクトで会員が実力を発揮

できたことを誇りに思う。五年度は新執行部のもと結束して活動してほしい」とあいさつした。

このあと議長に高橋幸一氏、議事録署名人に大槻賢彌、吉田富房両氏を選び議案審議に移った。そして議案第一号平成四年度事業報告並びに決算承認したあと議案第二号平成五年度事業計画並びに予算承認した。

関係機関・団体との連携強化を重点目標に、公共・民間工事における分離発注についての陳情要望、技術向上に関する研究・指導(講習会、研修会、講演会、研究会等)な

女性電気設備技術者の育成制度「エレッサ」も進展し、この四月からは三人の女性が技術専門校などで電気設備の基礎を学んでおります。この募集に際しましては、各支部で大変お骨折りのご参加が自ら業界の将来を真剣に討議するという

女性電気設備技術者の育成制度「エレッサ」も進展し、この四月からは三人の女性が技術専門校などで電気設備の基礎を学んでおります。この募集に際しましては、各支部で大変お骨折りのご参加が自ら業界の将来を真剣に討議するという

女性電気設備技術者の育成制度「エレッサ」も進展し、この四月からは三人の女性が技術専門校などで電気設備の基礎を学んでおります。この募集に際しましては、各支部で大変お骨折りのご参加が自ら業界の将来を真剣に討議するという

成五年度事業計画並びに予算の審議を行い原案どおり決定した。

事業計画では、①事業量の拡大確保対策の推進②施工技術、施工能力の向上と受注体制の確立③会員企業従業員の資質の向上④若年労働者の確保並びに育成⑤女性電気技術士(エレッサ)の育成⑥建設

また任期満了に伴う役員改選では、國津会長ら正副会長を再選した。理事・監事をそれぞれ選任した。改選後あいさつに立った國津会長は「三十数年の歴史がある協会であり、先輩の意を引き継ぎ発展させたい。若い人達から幅広い意見を聞きながら明るい業界づくりに努めたい」と抱負を述べた。

副知事らを迎え盛大に懇親会

懇親会では、来賓の宗像文雄氏(石川警察署を担当)、桜電機商会の栗城茂明氏(会津看護学校を担

このあと江花亮県土木部長の内助役が登壇した。この中で奥山副知事は「構造改善を推奨が催された。

団結と協調が唯一の道

(社)県電設業協会

会長 國津政夫

の推進に貢献できませんでした。とは、誇りに思う次第であります。

本協会では、各発注機関に対し会員企業の優先活用を働きかけるとともに、日々進歩する電気設備の技術革新に対応するため、技術

いよいよ現実のものとなつたわけであり、景気が低迷する中、バブル時代とは全く異なる経営環境ではあります。業界における従事者の高齢化、若年者の不足等、問題は継続しております。また、魅

力のな仕事として発展していくため、時代の潮流ともいえる労働時間の短縮をはじめとする雇用改善につきましても積極的に取り組んで参らなくてはなりません。

技術講習会や研修会、工事施工体験発表会等さまざまな事業を展開し、技術革新に積極的に取り組み、発注者のご期待にこたえて参りたいと思っております。また、諸事業を円滑に推進するためには、これまで以上に会員の親睦を図っていくことが重要であると考えております。

任期満了に伴う役員改選では、図らずも私が会長に再選されまして、職責の重大さに決意を新たにいたしております。

新しい執行部のもとに結束して協会の運営に当たりますことをお願いいたします。私のご挨拶といたします。



江花土木部長の音頭で乾杯し親睦が図られた懇親会

National 松下電工

電線地中化に対応した新しい都市環境照明です。

- 道路照明、信号、交通標識を一体化。
- 電線地中化事業(CABシステム)に対応。
- 街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは (〒963)郡山市朝日2丁目5-15松下電工・福島営業所 ☎(0249)39-7731

A&I

快道を科学します

第3回体験発表会開く

電気設備工事の施工をテーマに

技術者の資質を向上

来賓含め164人が出席

技術者が日頃の施工体験を発表することによって、資質の向上を図ることを目的とした本協会の「第八回工事施工体験発表会」が五月十日、福島市の県青少年会館で開かれ、会員各社の現場代理人ら技術者、来賓合わせて百六十四名が見守る中、江川勝夫氏、荒井善一氏、渡部昌彦氏の三人が堂々の発表を行った。

現業部門のレベルアップを

発表会では、三瓶良孝技術委員長が開会を告げるとともに開催までの経過を説明したあと、国津政夫会長が登壇し、電気設備工事の現業部門のレベルアップへ向け実施している体験発表会も八回目を迎えた。協会では女性電気工事技術者の育成制度「エレッサ」に取り組んでおり、来春には三名の一期生が誕生する。彼女達を皆さんがリードして明るい業界づくりに協力してほしい。

発表者及び発表の概要は次の通り。

3人が堂々の発表

◎荒井善一氏（白河支部・東陽電気工事）
 ◎渡部昌彦氏（相双支部・旭電気工事専務取締役）
 ◎江川勝夫氏（郡山支部・太陽電気技術部長）

発表者及び発表の概要は次の通り。

◎荒井善一氏（白河支部・東陽電気工事）
 ◎渡部昌彦氏（相双支部・旭電気工事専務取締役）
 ◎江川勝夫氏（郡山支部・太陽電気技術部長）



本協会新役員

第43回総会で決定 正副会長は再選

第四十三回総会で選出された新役員は次の通り。

△会長理事 国津政夫（高柳電設工業）
 △副会長理事 松崎勉（大和電設工業）
 △副会長理事 佐藤春雄（北藤電設）
 △理事 高橋武（高橋電気工業）、福永哲郎（巴電設）



江川勝夫氏



荒井善一氏



渡部昌彦氏



あいさつする宗像課長

大室功（大室電業）、大槻賢彌（大槻電設工業）、吉田富房（吉田電工）、三瓶良孝（太陽電設）、内山鷹守（県南電気工事）、丸山不二雄（ムツ電）、中島幸一（福島電設）、石川亘（東陽電気工事）、道又一生（光和電設）、斎藤正良（常盤電設産業）、友部嘉夫（小名浜電設）、鷲定昭夫（植田電機）、高橋幸一（高橋電気工業所）、早川武邦（早川電気工業）、八巻正隆（旭電設工業）、黒工業商會、渡部光一郎（桜電機商會）、秋生田健二（秋生田電設）
 △監事 梅沢利夫（菅野電気工業）、先崎元勝（東新電気工業）、會川文夫（會川電機）

◎菊地主幹の講評
 今回の発表で共通することは、工程計画が重要であること。この作成にあたっては、工期の中で各作業の順序をうまく組み立てて適切な時間を与え、全体を無駄なく無難なく、落ちもなく効果的に、誰にでもわかりやすく作成することが必要ではないかと思う。また無い方がよいのだが、スレが生じた場合のことも考えておかなければならない。その内容によっては各作業に連鎖反応を生じ現場全体に影響が出る場合があるので、その度合いと範囲を見定めて混乱の波及度を最小限に抑止する手段等も考慮しておかなければならない。

三人の発表者の御苦労に敬意を表するとともに協会会員

副会長に國津氏
 県建設産業団体連合会（志賀久太郎会長）は六月四日、福島市で第九回通常総会を開いた。

日、福島市で第九回通常総会を開いた。四十二名が出席した総会では、志賀会長が「建産連としては構成団体間の連携協力を図り積極的な事業展開を行いたい」とあいさつした。後議事に入った。そして新年度の事業計画として、公共事業の継続的拡大について陳情・要望を行うほか、生産システムの合理化推進等重点事項を決定した。また、県建設室内工事業協会と（県）地建物取引業協会の加入を承認したあと、任期満了に伴う役員改選を行い、会長に志賀建設業協会副会長に國津政夫本協会会長らを選んだ。

社会のニーズに応え 省エネに貢献する..... **Aichi**

各種トランスの **愛知電機**
 高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
愛知電機商事(株) 仙台営業所
 仙台市青葉区宮町1丁目1-20
 TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇
 三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社

福島支店 TEL(0245)34-7121
 郡山支店 TEL(0249)59-6060
 いわき支店 TEL(0246)26-0211
 会津支店 TEL(0242)27-4425
 原町営業所 TEL(0244)22-8821



県青少年会館で開かれた工事施工体験発表会

TAKAOKA

フル容量で、フルラインアップ

無停電電源装置
グリーンUPS
 ●グリーンUPS 3KV

■低損失形変圧器
 ■課電表示器
 ■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
 福島営業所 TEL0249(33)7709
 〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

KOTO
 安全と快適を求めて

安全への
トータルシステム

●道路情報表示システム
 ●道路気象観測システム
 ●トンネル防災システム
 ●交通管制システム
 ●交通信号機
 ●街路・広場・スポーツ照明

小系工業株式会社
 仙台支店 〒980 仙台市青葉区国分町2丁目2番5号(柴崎ビル) ☎022(225)7501

飯田氏(福島)に感謝状

建設業構造改善週間

平成五年度建設構造改善週間・地方週間期間中にあたる六月三日、福島市で平成五年度優秀施工者県知事感謝状贈呈式、優秀施工者県建設産業団体連合会長顕彰式が行われ、電気設備業界からは福島電設(白河市)の飯田勝男さんが



志賀会長から表彰された飯田さん(左)

県産連会長顕彰を受けた。優秀施工者の表彰は、「人を大切にする建設業」を合言葉に実施された構造改善週間の催しとして今年度から本県でも行われることになった。知事感謝状を受けたのは丹治正弘さんら五名、また建産連会長顕彰状は九名が受賞した。国や県の関係者、県建産連役員らが見守る中で佐藤知事と志賀久太郎県建産連会長が表彰を行ったあと、主催者あいさつに移った。

この中で佐藤知事は「皆さんの日頃の努力に敬意と感謝を表す。建設業の第一線で働く方の豊富な知識と経験を生かして建設業の振興にあたっていただきたい」と述べた。また志賀会長は「初の優秀施工者として建産連会

長顕彰を受けた飯田さんは今年四十三歳。福島電設(白河市・中島幸一社長)に電気工事士として二十八年間在籍し「強い責任感のもとリーダーシップを発揮し、現場代理人としての姿勢を示した。

幸一理事長があいさつ「有資格者を確保しながら関係方面に分離発注をお願いする」ともに、せめて週四週休は実施し「時流にのりたい」とあいさつした。

議事では、平成五年度事業計画、予算を審議し組合員の受注機会拡大や共同保守管理業務の受託促進等を決めた。また任期満了に伴う役員改選では、成田幸一理事長を再選したほか、これまで事務局長を務めてきた渡邊七郎氏を専務理事に選任した。新役員は次の通り。

成田理事長を再選

県電気工事工業組合総代会



福島市で開かれた電気工事工業組合の総会

県電気工事工業組合は五月二十七日、福島市で平成五年度通常総代会を開催した。

九十八名出席した総代会では、はじめに全日電工連会長は、表彰の伝達を行ったあと成田

▽理事長 成田幸一(郡山電機製作所)
▽副理事長 遠藤雄蔵(遠藤電機商会)、石川巨(東陽電気工事)、友部嘉夫(小名浜電設)、谷津田倫幸(谷津田電機工事)、前田徳哉(前田電機商会)

▽監事 佐藤泰正(大晶電設工業)、桜井昭夫(サンコウ電設)、車田久夫(車田電気工事)、新妻利雄(新妻電気商会)、高木保信(高木電気商会)、木村正人(木村電気商会)

施工計画書の活用を

四年度建築・設備検査結果

県土木部土木検査課はこのほど、平成四年度建築・設備工事の検査結果をまとめた。竣工検査の対象となった工事は建築工事が前年度より七十一件増の二百五十五件、設備工事が三十四件増の百九十三件となっている。また四年度は中間検査にも重点が置かれたことから、建築工事では十五件増の二十四件、設備工事で三十七件増の四十六件がそれぞれ実施された。

土木検査課では、「施工に際しては労働者の高齢化に対応されたことや、高度な技術を要求され、工程計画に苦勞が見受けられたが、全般に施工内容の向上がうかがえる」とし、合理的な施工計画の策定やチェックシートの活用で自主管理体制の充実を図ることができたのではと分析している。また施工計画書については「記載内容はおおむね適切と思われるが、安全管理項目の充実と計画書の活用を図ってほしい」と呼びかけている。

基本的事項
1、施工計画書

相対的なまとめかたについては、大多数の現場が理解し研究しながら作成しているが、一部に参考書のコピーをそのまま提出し、現場に合致しないまま使用している現場がある。施工計画書は形式的に作成するのではなく、実態に応じた内容で当該現場に合致した計画を立てること。

2、安全管理
建築工事施工者等関係者と協力し、安全を確認できる体制で仮設工事関係の管理・保安を十分に実施し施工にあたること。

3、協議・承諾・打ち合わせの記録
監督員との打ち合わせ事項、協議の結果を必ず記録し、監督員との相互の確認及び承認を得ておくこと。

4、写真管理
機器の据付け状況、施工実施中の内容、事項、土中の配管敷設状況、掘削状況が判定できるように写真撮影を行うこと。

5、官庁申請手続き等
官庁手続きは、工程に合わせ速やかに実施すること。また発生材及び産業廃棄物処理経過についても明確にし報告すること。

6、竣工検査の準備
竣工検査時に準備すべき書類・測定器具・機材の準備を行うこと。また、電線検査の立会いには、現場代理

PF管の支持

結束に注意!

PF管の支持間隔についても注意すること。

管の支持間隔についても注意すること。

管の支持間隔についても注意すること。

管の支持間隔についても注意すること。

管の支持間隔についても注意すること。

管の支持間隔についても注意すること。

7、下請け管理
(1)下請け通知は必ず提出すること。
(2)下請けとなる工事部分については、施工管理を慎重に行い、下請けに任せきりにせず施工管理を行い施工図及び竣工図の作成、提出は勿論のこと、現場担当者自身、下請け部分の内容を把握しておくこと。

8、共通仕様書に定めてある試験・品質管理
1、共通事項
(1)社内検査が中間・竣工とも必ず実施し、社内検査の整備・充実を図り、かつ目標をあらかじめ定め施工すること。

(2)共通仕様書に定めてある試験及び関連法令、関係基準の試験を必ず実施すること。
2、試験・品質管理

(3)避雷針の傘下にテレビ共聴用アンテナ等機器を設置する場合は、保護角内に入るよう施工すること。
(4)配管の塗装を行う場合、プライマー下地処理を行い塗装を実施すること。

(5)PP管の結束支持間隔が長すぎないように、また未結束部分がないように配管を行うこと。
(6)電線管の一区間の屈曲箇所

は四箇所以下とし、曲角度の合計は二七〇度を越えないよう施工すること。
(7)位置ボックス及びプルボックスと電線管相互の接続及び天井内ケーブルラックと配線ダクト相互間は、電気的に完全に接続すること。
(8)制御盤の仕上げ及び立て付けを均一に組み立て、内扉(フラッシュプレート)が閉まらない状態とならないよう製作すること。

(9)接地極は工作物に接触しないよう施工し、埋設の深さがGL面を天端としないうで七五〇以上の深さとする。こと。
(10)二次製品のハンドホール継ぎ手部の防水処理を行い、地下水浸透が生じないように施工すること。

(11)外灯ポール、道路情報盤等のベースと基礎との高さ調整を行う場合、一般モルタルを使用しないで、無収縮コンクリートにて施工を行うこと。

管の支持間隔についても注意すること。

は、これに加え、出来高・品質、精度に重点を置いて実施した。

竣工検査の結果をまとめた。竣工検査の対象となった工事は建築工事が前年度より七十一件増の二百五十五件、設備工事が三十四件増の百九十三件となっている。また四年度は中間検査にも重点が置かれたことから、建築工事では十五件増の二十四件、設備工事で三十七件増の四十六件がそれぞれ実施された。

土木検査課では、「施工に際しては労働者の高齢化に対応されたことや、高度な技術を要求され、工程計画に苦勞が見受けられたが、全般に施工内容の向上がうかがえる」とし、合理的な施工計画の策定やチェックシートの活用で自主管理体制の充実を図ることができたのではと分析している。また施工計画書については「記載内容はおおむね適切と思われるが、安全管理項目の充実と計画書の活用を図ってほしい」と呼びかけている。

基本的事項
1、施工計画書

相対的なまとめかたについては、大多数の現場が理解し研究しながら作成しているが、一部に参考書のコピーをそのまま提出し、現場に合致しないまま使用している現場がある。施工計画書は形式的に作成するのではなく、実態に応じた内容で当該現場に合致した計画を立てること。

2、安全管理
建築工事施工者等関係者と協力し、安全を確認できる体制で仮設工事関係の管理・保安を十分に実施し施工にあたること。

3、協議・承諾・打ち合わせの記録
監督員との打ち合わせ事項、協議の結果を必ず記録し、監督員との相互の確認及び承認を得ておくこと。

4、写真管理
機器の据付け状況、施工実施中の内容、事項、土中の配管敷設状況、掘削状況が判定できるように写真撮影を行うこと。

5、官庁申請手続き等
官庁手続きは、工程に合わせ速やかに実施すること。また発生材及び産業廃棄物処理経過についても明確にし報告すること。

6、竣工検査の準備
竣工検査時に準備すべき書類・測定器具・機材の準備を行うこと。また、電線検査の立会いには、現場代理

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業所	福島市南谷地5-6	(0245)57-2177
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0245)57-2161
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0244)22-3568
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0249)32-6054
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0248)22-6066
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0246)23-8815
福島事業所	福島市南谷地5-6	(0242)32-3350

新設単3配線推進優良電気工事店
●表彰制度のお知らせ●

昨年に引き続き、電気工事工業組合員を対象に、期間中新規工事実績に基づく優良工事店を選定し、賞金・記念品ほかの各種表彰を行います。

主催：住宅電気設備協議会
(お問い合わせは最寄りの東北電力各事業所へ)

東北電力

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511代

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 (0245)53-8551代
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 (0249)61-6667代
- いわき営業所/いわき市好間町下好間尾越47-1 (0246)36-5533代
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 (0244)23-6106代
- 相馬営業所/相馬市榎木字北原104-1 (0244)35-6350代

National/Panasonic

映像・音声システム機器の
プランニングのお問い合わせは...

東北松下システム株式会社

郡山市図景二丁目1番11号 TEL(0249)23-1710

松下電器産業株式会社 システム営業本部 東北支店
仙台市青葉区国分町3-1-11 TEL(022)223-5111

TOSHIBA 新しい技術信頼のあかり

一東芝インバーター器具・WIDE配線器具一

東芝ライテック株式会社

東北支店郡山営業所
〒963 郡山市桑野四丁目2番地2号
TEL(0249)22-5511~4

春と秋、夕暮れと夜。
1つのランプが2つの光色を持ちました。

ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を取った2色発光HIDランプ「ツインアーク」誕生

EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・(0249)61-2292 F A X 61-2265
いわき事務所・(0246)23-1386 F A X 22-3716

支部だより



福島支部 支部総会開く

福島支部はさる五月十四日、福島市の新浜会館で平成五年度通常総会を開いた。総会には一号議案平成四年度事業報告並びに決算承認の件、二号議案平成五年度事業計画並びに予算案審議の件、三号議案役員改選の件が上程され、原案通り可決された。

席上、高橋支部長より「平成五年度の我々業界を取り巻く経済情勢は、昨年同様厳しい環境が予想される。この中において支部会員は一層の連帯と結束を固

め、英知を結集して技術力の向上と企業の健全経営に努めよう」とのあいさつがあり、次の六項目が重点目標として発表された。

- ① 分難発注の推進による事業量の拡大確保
- ② 技術力の向上と責任施工体制の確立
- ③ 健全経営確立のため過当競争の排除
- ④ 労働時間短縮への対応
- ⑤ 労働力確保対策
- ⑥ 会員相互の親睦並びに福利事業の推進

郡山支部 ボーリング大会

県南電気工事協同組合郡山支部は、五月十一日午後三時三十分より市内平新川町割草ホテ

ルに於いて、支部会員の参加のもとで行われた。総会に先立ち斎藤支部長

いわき支部総会が、さる五月十一日午後三時三十分より市内平新川町割草ホテ

ルに於いて、支部会員の参加のもとで行われた。総会に先立ち斎藤支部長

いわき支部総会が、さる五月十一日午後三時三十分より市内平新川町割草ホテ

いわき支部 全役員を再任

高橋支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

いわた支部長挨拶のあと、前年度事業報告並びに収支予算を承認し、続いて役員改選を行い高橋支部長、早

折笠氏が講演

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

災害防止と時短推進 第29回通常総会開く

建設業労働災害防止協会県支部は二十四日、福島市のサンパレス福島で第二十九回通常総会を開いた。

はじめに志賀久太郎支部長が無災害運動の展開を促進する

いさつを行った後、来賓が挨拶した。

議長では、新年度事業を審議し、六月一日からの「三カ月ゼロ災害運動」に全会員が

参加することをはじめ、第八次建設業労働災害防止五カ年

計画の周知等広報活動、現場指導、指定技能講習など教育活動の実施を決めた。

また、任期満了に伴う役員改選では志賀支部長を再選した。正副支部長、常務理事は次の通り。

折笠氏が講演

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

折笠氏が講演

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

関や建設関係団体などから合わせて七十名が出席した。

建設産業の構造改善事業の一環として六月二日、福島市で記念講演会が開かれ発注機

協会のうごき

【4月】
16日▶第一回総務委員会 電協会館
21日▶会津支部総会 会津若松市
23日▶第一回理事会 電協会館
▶平成5年度公共事業に係る貸金台帳整備会議 仙台市
28日▶郡山支部総会 郡山市
30日▶第一回監事会 電協会館

【5月】
6日▶相双支部総会 原町市
10日▶第一回技術委員会 電協会館
▶第8回工事施工体験発表会 県青少年会館
11日▶県建設業協会総会 ホテル辰巳屋
▶福島消防点検センター総会 福島平安閣
▶いわき支部総会 いわき市

14日▶福島支部総会 福島市
▶白河支部総会 白河市
17日▶協会第43回通常総会 ホテル辰巳屋
18日▶原子力懇談会 サンパレス福島
19日▶県建築設計協同組合総会 杉妻会館

20日▶建設防犯支部役員会 建設センター
21日▶県空調衛生工事業協会総会 ウエディングエルト
▶電波障害防止協議会総会 NHK福島放送局
24日▶建設防犯支部総会 サンパレス福島
25日▶福島地区電気工事協同組合総会 福島グリーンパレス
25日▶住宅フェア実行委員会 建設センター
26日▶東北電気管理技術者協会総会 磐梯熱海
27日▶県電気工事工業組合総代会 福島ビューホテル

伊藤文夫(県管工事協同組合連合会)
▽常務理事 菊池清(県建設業協会、国津政夫(県建設業協会)、遠藤勝男(県建設業協会)

電気技術総合コンサルタント!!
自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。
社団法人 **東北電気管理技術者協会**
福島県支部 郡山市富田町西原44-3 ☎(0249)33-8706
福島電気管理センター 福島市笹谷桜水37-4 ☎(0245)57-5877
いわき電気管理センター いわき市内郷高坂町桜井93-189 ☎(0246)26-4127
若松電気管理センター 会津若松市日新町1-39 ☎(0242)28-7848
原町電気管理センター 原町市国見町二丁目51-3 ☎(0244)22-3074
郡山電気管理センター 郡山市富田町西原44-3 ☎(0249)33-8706
事業本部：仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレザール仙台ビル

配分電盤専門メーカー
営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤
福陽電機製作所
福島市天神町10番41号
TEL.0245-34-1528 FAX.0245-33-8590

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!
過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-L形
戸上電機製作所
〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261 Fax.022-261-2263

配電盤専門メーカー
Furukawa
配電盤・制御盤・分電盤
FMA-C監視制御システム・FMA-C計測システム
FMA-Cマイコンコンピュータ・FMA-C-MSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御装置・データロガー・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の
古川電気工業株式会社
代表取締役社長 茂泉 嘉佐
本社 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL (022)236-3327 983
工場 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL (022)236-6317 983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市若菜町11-231 TEL (0249)34-0859 963
所長 松田 貴充

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤
株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 高橋 実
福島市大森字宮ノ前55-14 〒960-11
TEL (0245)46-1321 FAX (0245)46-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

技術開発で産業界に貢献する...
◆設計製造品目◆
屋内外キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他
信頼と技術で築く
株式会社 三陽電機製作所
本社・工場/〒971 福島県いわき市小名浜大原字丁新地194番地の1
TEL.0246-52-0034 FAX.52-0134